

宮城県感染症発生動向調査情報

平成29年4月27日発行

－ 2017.4.17～ 2017.4.23－第16週－

1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当り

疾 病	保 健 所							仙 台 市 患者数	宮 城 県 (含 む 仙 台 市)					
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼		患者数	累計	第13週	第14週	第15週	第16週
水痘	5 1.00	2 0.20	1 0.20	3 1.50				7 0.26	18 0.31	427	○	レ		
流行性耳下腺炎		2 0.20	1 0.20					7 0.26	10 0.17	183				
百日咳									0 0.00	5				
感染性胃腸炎	30 6.00	35 3.50	8 1.60	22 11.00	8 2.67	13 2.60		194 7.19	310 5.25	3,616	◎	◎	◎	◎
手足口病									0 0.00	17				
伝染性紅斑									0 0.00	32				
突発性発しん	2 0.40	4 0.40	4 0.80	1 0.50	3 1.00	5 1.00	3 1.50	19 0.70	41 0.69	453	○	○	○	○
ヘルパンギーナ									0 0.00	7				
インフルエンザ	34 4.25	100 6.67	63 7.88	8 2.67	46 9.20	65 8.13	18 4.50	186 4.23	520 5.47	25,612	◎	◎	◎	◎
咽頭結膜熱	2 0.40	8 0.80			1 0.33	2 0.40		15 0.56	28 0.47	297			○	○
流行性角結膜炎	1 1.00								1 0.08	36				
急性出血性結膜炎									0 0.00	0				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	39 7.80	36 3.60	4 0.80	2 1.00	10 3.33	42 8.40	2 1.00	41 1.52	176 2.98	2,557	◎	◎	◎	◎
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)									0 0.00	0				
無菌性髄膜炎									0 0.00	0				
マイコプラズマ肺炎			1 1.00					1 0.20	2 0.17	83				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)									0 0.00	0				
RSウイルス感染症	1 0.20	1 0.10				5 1.00		8 0.30	15 0.25	153				
感染性胃腸炎(ロタウイルス)			1 1.00					3 0.60	4 0.33	31				
拡 張 疾 病	マイコプラズマ肺炎(小児科)	8	2	1			1	4						
	川崎病							1						
	不明発疹症							1						

◎: 流行の変化について、今後の情報に十分注意
○: 発生または流行について、今後の情報に留意
レ: 発生が少なくなっている傾向

※今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 8例

2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核
仙台南管内 男性1名、女性2名

3類感染症: 腸管出血性大腸菌(O26)
仙台南管内 女児1名*

4類感染症: A型肝炎
仙台南管内 女性1名
レジオネラ症
仙台南管内 女性1名

5類感染症: 劇症型溶血性レンサ球菌感染症
仙台南管内 女性1名
後天性免疫不全症候群
仙台南管内 男性1名
侵襲性肺炎球菌感染症
仙台南管内 男性1名
※女児は6歳未満

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

[A群溶血性レンサ球菌咽頭炎]
石巻管内で警報値を超えた

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

感染性胃腸炎患者より
塩釜管内 第12週採取分 ノロウイルスGII群 1件
第12週、第15週採取分 A群ロタウイルス 3件
インフルエンザ患者より
石巻管内 第13週、14週採取分 インフルエンザウイルスAH3型 4件
第15週採取分 インフルエンザウイルスB型 1件

～仙台医療センターウイルスセンター～

	中 間 報 告		
	確 定 第13週採取分 (3.27～4.2)	第14週採取分 (4.3～4.9)	第15週採取分 (4.10～4.15)
インフルエンザウイルスA(H3)	1件	1件	0件
インフルエンザウイルスB(山形系統)	0件	1件	0件
インフルエンザウイルスB(ビクトリア系統)	0件	0件	1件
RSウイルス	3件	0件	0件
アデノウイルス	3件	4件	0件
ライノウイルス	0件	1件	0件
単純ヘルペスウイルス	0件	1件	1件

4. 今週のコメント

【インフルエンザ】

定点当たりの患者報告数が、第15週、第16週と連続して全ての保健所管内で警報継続基準値を下回ったことから、県では4月27日に警報を解除しました。警報は解除されましたが、特に塩釜管内では、先週に比べB型の患者報告数が増えており、今しばらくは注意が必要です。

【A型肝炎】

A型肝炎ウイルス(HAV)感染による急性ウイルス性肝炎です。感染経路は、汚染された食品や水などを介した経口的な感染です。発熱、食欲不振、黄疸、肝肥大などの肝症状が認められます。宮城県では第16週まで2例の患者報告があり、いずれも成人の発症でした。予防には、手洗いの励行などの一般的な予防法に加え、ワクチンによる積極的予防法が推奨されています。

宮城県定点週報告対象疾病の推移

